

2019(令和元)年度 事業報告

(2019(平成31)年4月～2020(令和2)年3月)

I.法人の概況

1. 設立年月日 2008(平成20)年12月25日

2. 定款に定める目的

本法人は難病小児を主たる対象とする自然体験施設の運営に関する事業を行い、難病小児とその家族の「QOL(生活の質)」の向上や心のケアに寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 難病小児等のための自然体験プログラムの企画及び実施
- (2) 難病小児等のための自然体験活動に関する啓発・普及
- (3) 難病小児等のための自然体験活動に関する調査及び研究
- (4) 自然体験施設の貸与
- (5) 農産物及び加工品等の販売
- (6) 生活雑貨用品の販売
- (7) ロイヤリティー事業
- (8) 前各号に附帯又は関連する一切の事業



「キャンプ場の上空写真」

4. 主たる事務所・支部の状況

「主たる事務所」北海道滝川市江部乙町4264-1

「従たる事務所」なし

5. 役員に関する事項

(2020(令和2)年3月31日時点)

役職	氏名	常勤・非常勤	所属(職業)
評議員	小林 勝子	非常勤	元 滝川市立病院 看護部長
	小林 信秋	非常勤	認定NPO法人 難病のこども支援 全国ネットワーク 顧問
	鈴木 忠男	非常勤	滝川市医師会 顧問・医師
	鈴木 洋之	非常勤	PwCジャパン合同会社 顧問 公認会計士
	田村 弘	非常勤	國學院大學北海道短期大学部 前学長
	藤井 謙和	非常勤	滝川商工会議所 前会頭

	前田 康吉	非常勤	滝川市長
	松本 南海雄	非常勤	日本チェーンドラッグストア協会 名誉会長
	丸山 健	非常勤	丸山健法律事務所 弁護士
代 表 理 事	細谷 亮太	非常勤	聖路加国際病院 顧問 小児科医
業務執行理事	佐々木 健一郎	常 勤	公益財団法人 そらぶちキッズキャンプ 事務局長
理 事	木村 節子	非常勤	東海大学医療技術短期大学 小児看護学 講師
	齊藤 ひとみ	非常勤	滝川市立病院 看護部長
	笹川 祐子	非常勤	株式会社イマジンプラス 代表取締役社長
	堤 明人	非常勤	滝川市立病院 院長・医師
	文屋 学	非常勤	滝川市医師会 会長・医師
	三宅 康代 (浅野 房世)	非常勤	東京農業大学農学部 バイオセラピー学科 教授
	宮本 和俊	非常勤	旭川医科大学医学部 小児外科科長教授・小児外科医
	山内 康裕	非常勤	滝川市産業振興部 観光国際課 課長
監 事	小嶋 俊明	非常勤	北門信用金庫 理事長
	宮崎 英彰	非常勤	A・I 税理士法人 税理士

6. 職員に関する事項

	2019(平成 31)年 4月	2020(令和 2)年 3月	2020(令和 2)年 4月
正規職員数	7名	8名	9名
非正規職員数	8名	9名	10名
合計	15名	17名	19名

Ⅱ.事業の状況

1. 事業の実施状況

(1) 難病小児等のための自然体験プログラムの企画及び実施（キャンプ事業）

2019（令和元）年度は、計9回のキャンプ（夏季7回、冬季2回）を実施し、全国各地から、難病とたたかう子どもと家族を無料で招待することができた。

（本年度の年間キャンプ参加者は240名、うち病児は73名）

「キッズキャンプ（病児のみ参加）」1回

○サマーキッズキャンプ 8/5～8 3泊4日

心臓疾患を持つ子ども 8名（居住地域は茨城7名千葉1名）

（筑波大学附属病院心臓血管外科と共同開催。試行実施3年目。）



「グループでの森たんけん(ツリーハウス)」



「グループでのキッズアーチェリー」

「ファミリーキャンプ（家族単位での参加）」2回

○サマーファミリーキャンプ 7/26～29 3泊4日

重い病気や障がいをもつ子どもと家族 5家族14名（参加者全員、東京在住）

（東京・八王子の養護教諭ボランティア団体[地球冒険学校]の協力を得て実施）

○ウィンターファミリーキャンプ 1/31～2/3 3泊4日

小児がんとたたかう子どもと家族 4家族19名

（居住地域：広島1、東京3家族）



「見晴らしの丘に登り記念撮影(サマーキャンプ)」



「雪の馬場での馬そり体験(ウィンターキャンプ)」

「レスパイトキャンプ（個別家族参加、主治医同行）」 3回

○6月レスパイトキャンプ 5/31～6/3 3泊4日

重い病気や障がいをもつ子どもと家族 4家族 16名

（居住地域：東京1、千葉1、埼玉1家族、

国立がん研究センター中央病院、聖路加国際病院から各1名主治医同行）

○7月レスパイトキャンプ 7/12～15 3泊4日

重い病気や障がいをもつ子どもと家族 3家族 12名（居住地域：栃木3家族、
栃木のレスパイト施設うりずんの協力により実施、同行医療スタッフ4名）

○9月レスパイトキャンプ 9/6～9 3泊4日

重い病気や障がいをもつ子どもと家族 1家族7名（居住地域：東京1家族、
国立国際医療研究センターから4名医療スタッフ同行）



「人工呼吸器をつけた子どもと家族の外遊び(6月)」



「人工呼吸器をつけた子どもの飛行機移動(9月)」

「グループキャンプ（団体単位での参加）」 3回

○医療法人稲生会（札幌）5/11～12 1泊2日 4家族 16名

○滝川市こども発達支援センター夏（滝川）9/28, 9/29 日帰り 24家族 78名

○滝川市こども発達支援センター冬（滝川）1/25, 1/26 日帰り 20家族 70名



「稲生会団体参加の集合写真(5月)」

「ボランティア募集・育成・活動調整」

○ボランティア宿泊研修（1泊2日）2回計画のうち1回実施

・11/2～3 27名参加 ・3/28～29（COVID-19感染拡大防止のため中止）

また以下のボランティア活動ごとに年間を通じて募集・育成・活動調整を行った。

- ・キャンプボランティア（各キャンプ前に打合せを実施）
- ・屋外維持管理（自衛隊滝川駐屯地 他）
- ・広報 PR（札幌イベント開催時 他）
- ・人形製作（滝川消費者協会 他）

「専用施設の建設・維持管理」

主要施設群（食堂&浴室棟、宿泊棟 2 棟、医療棟（ほけんしつ）、事務棟、ゲストハウス、おおあずまや、倉庫棟）を管理するとともに、車いすで行けるツリーハウスや森、草地の維持管理を実施。また、セラピー馬が長期間滞在するための馬房施設を建設するとともに、施設利用者が安全で快適に過ごせるよう、必要な施設設備の設置や軽微な改修を行った。



「整備した馬場・馬房施設と借用馬2頭」

(2) 難病小児等のための自然体験活動に関する啓発・普及(広報PR事業)

キャンプへの参加希望者や支援者・団体の拡大を目的に、以下の広報 PR を実施。

- アニュアルレポート、振込用紙付リーフレットの制作・配布
- ホームページ・ブログの運営、情報発信
- マスメディア（新聞等）への露出 →HTB（北海道）、北海道新聞 他
- 支援団体等主催イベントに PR ブースを出展

8/25 北海道マラソン 9/7, 8 サツドラフェス 9/28 朴の会コンサート

- キャンプ場市民開放イベント開催 約 300 名来場

10/14 そらフェス開催（チャリティトークショー、感謝状贈呈式 他）

- 遊び広場イベント@札幌（会場：サッポロファクトリー）約 300 名参加

12/14 親子室内遊び・PR イベントを開催（協力：北翔大学他）

- 写真展の開催（6 月山梨、10 月札幌、1 月東京広尾）
- 全国各地での講演
- キャンプ場見学の受け入れ
- その他広報関連事業（募金箱の設置等）



「キャンプ場一般公開イベント そらぶちフェスティバル 2019.10」

(3) 難病小児等のための自然体験活動に関する調査及び研究（調査研究事業）

全国で開催される関連学会等に参加し、情報交換を行った。

- ・ 4/19～21 日本小児科学会@金沢 ・ 9/20～21 日本重症心身障害学会@岡山
- ・ 11/14～16 日本小児血液・がん学会（日本小児がん看護学会）@広島 他

2. シリアスファン・チルドレンズネットワークとの連携

当財団は故・ポール・ニューマンが創設者である国際的キャンプ団体シリアスファンに、正会員として加盟しており、本年度も定期的にスカイプ会議等で、シリアスファンと綿密な情報交換を行った。また本年度は、執行理事が5月に渡米し理事会へ出席、メディカルマネージャー他2名が10月にイタリアで開催された医療・キャンパーリクルーター会議へ出席した。加えて、アシスタント・プログラムディレクターが、シリアスファンが主催するリーダーシップ研修会に計3回（4月アメリカ、11月ハンガリー、2月アメリカ開催）参加した。

3. 重要な契約に関する事項

記載すべき事項は特になし

4. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2019 年 5 月 17 日	1. 2018 年度 事業報告承認の件 2. 2018 年度 決算報告(案)承認の件 3. 2019 年6月定時評議員会の件	全会一致で 承認・可決
2020 年 3 月 25 日	1. 2020 年度 事業計画 承認の件 2. 2020 年度 収支予算 承認の件	書面決議にて 承認・可決

(2) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2019 年 6 月 7 日	1. 2018 年度 決算報告承認の件	全会一致で 承認・可決

Ⅲ. 法人の課題

記載すべき事項は特になし

Ⅳ. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

記載すべき事項は特になし

以上